



OMIYA ARDIJA

2022 明治安田生命 J2 LEAGUE 第18節
VS FC RYUKYU

OFFICIAL
MATCHDAY
PROGRAMME

ひたむき

魂を燃やせ

28

Takamitsu TOMIYAMA

ストライカーとして結果を残している。第14節の大分トリニータ戦、第17節のベガルタ仙台戦と、富山貴光はスタメンで起用された試合でゴールを決めているのだ。

仙台戦の得点は鮮やかだった。自陣からのカウンターで小島幹敏のミドルパスに反応し、プルアウェイしてボールを受ける。右サイドからドリブルで持ち運び、ペナルティエリア内へ侵入する。相手CBと対峙しながら右足を振り抜くと、相手DFの股間を抜いた一撃がゴール左スミへ突き刺さった。

「ああいう形からのシュートは普段から練習していたので、パスを受けた瞬間からドリブルで突破してシュートをしようと考えていました。良いコースへ飛んでくれて良かったです」

前線から守備のスイッチも入れた。二度追い、三度

追いもいわずに、ボールをチェイスした。

「結果的に4失点していますので、まだまだだと思います。もっともっと明確にスイッチを入れられるように、中盤やDFラインの選手たちとコミュニケーションを取っていきます」

ホーム3連戦目となる今夜は、勝点で並ぶ琉球を迎え撃つ。富山は勝点3奪取しか考えていない。

「岩手戦と仙台戦は、たくさんのファン・サポーターのみなさんが来てくれているなかで、勝点を届けることができなかった。残留するためとかではなく結果にこだわって、ファン・サポーターに何が何でも勝点3を届けたい。どんなことをしても勝つ、というぐらいの気持ちでやっているといるんです。僕たち自身の力が試される試合です。しっかり意地を見せてやっていく」

プロ10年目のシーズンを、プロとしての第一歩を刻んだ大宮で迎えている。1月の新体制発表では、「3回目くらいの会見ですが」と報道陣を和ませつつ、「このチームへの思いは、誰よりも強いと思っています。10年目の節目にふさわしい結果を残したい。FWとして得点やアシストという結果にこだわりたい」と話していた。

躍動感にあふれるプレーは、食欲にゴールへ迫るプレーは、クラブへの強い思いの証なのだろう。苦しい局面でこそ、富山の存在感は際立つ。最後まで戦い続ける姿勢はチームメートを鼓舞し、ファン・サポーターとの一体感を生み出している。

それでも、富山は自分に問いかけるのだ。

「チームの勝利につながるように、もっともっとやらなきゃいけない」

(戸塚 啓)

WE SUPPORT OMIYA ARDIJA

NTT docomo | NTT東日本 | 武蔵野銀行 | 富士薬品 | しまむら
武蔵コーポレーション | FRONTIER | UNDER ARMOUR

アイダ設計 | Asahi | ARCHE オーダースーツ SADA | KODEN | Coca-Cola | 埼玉トヨペット | stellar town | センザ-ILIAN | テレ玉
東武トップツアーズ | Panasonic Homes | 富士住建 | MIZUHO | MOVIXさいたま | MOVIMENTO | EXEO エクシオグループ | NCS 日本カーソリューションズ | 日本コムス株式会社 | MIRAIT
WAKWAK | NTTコムウェア | NTT DATA | NTT都市開発 | NTTビジネスアシスト | NTTフレッヂ | TeWeB



21st 大宮アルディージャ

勝点14 / 3勝5分9敗 得点18 / 失点30 / 得失点-12
次節カード vs 東京ヴェルディ 5/28 (土) @味スタ

OMIYA ARDIJA V

2022 明治安田生命 J2 LEAGUE 第18節

PREVIEW OMIYA

連敗ストップへ、背番号39に期待

岩手戦からのホーム3連戦は、反攻に転じるタイミングとなるはずだった。ところが、岩手と仙台に敗れてしまった。仙台戦は中2日の厳しい日程で、中5日の相手とはコンディションの違いがあったかもしれないが……。

琉球とは勝点14で並んでおり、得失点差もわずかに1点の差しかない。ホームで確実に勝利をつかむことが求められる。

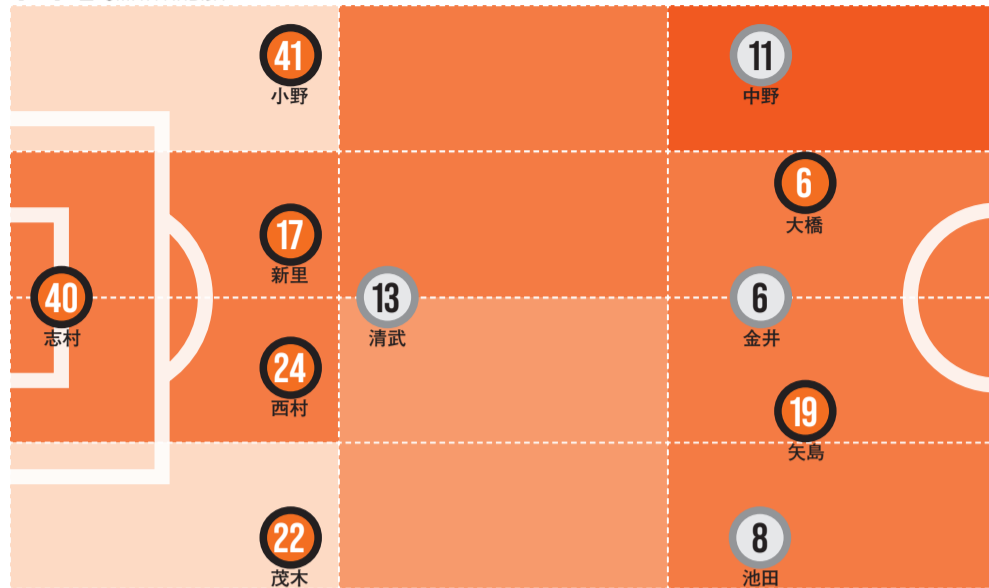
両チームともに4バックで臨むことが予想される。システムのミスマッチは起こらないだけに、サッカーの原理原則がいつも以上にクローズアップされる。1対1で負けない、球際で戦う、相手よりハードワークする、といったことをあらためて徹底するのだ。

先制点もポイントになるだろう。仙台戦も0-0の時間帯に、際どい場面を作っている。取るべきところでスコアを動かすことで、試合の主導権を握っていくのである。

チームの活性化を担うのは泉澤だ。岩手戦でシーズン初出場を飾り、仙台戦も後半途中からピッチに立った。背番号39が左サイドに立つと、ピッチ上の空気が一変する。得点の予感がはつきりと漂うのだ。ゲーム感覚を取り戻している段階だとしても、決定的な仕事を期待していいだろう。

3連敗は絶対に避けなければならない。いまこそ奮起が求められる。(戸塚 啓)

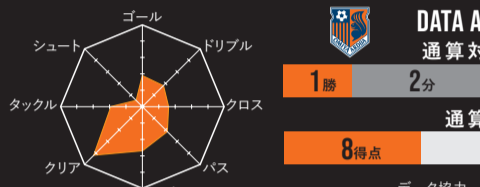
4-4-2 OMIYA ARDIJA



出場停止: -

※色の濃淡は大宮のホットゾーンを表しています。プレー頻度が高くなるにつれ

GOALS		ASSISTS	
1 河田 篤秀	6	1 柴山 昌也	5
2 矢島 慎也	3	2 小島 幹敏	2
3 菊地 俊介	2	3 茂木 力也	1
5 富山 貴光	2	3 矢島 慎也	1
5 新里 亮 他4名	1	3 三幸 秀稔 他4名	1



PLAY BACK LAST MATCH 2021.7.18 SUN J2第23節 @NACK
2▲2 得点(大宮)50' イバ、79' 黒川 [琉球]8' 上原慎、78' 赤嶺

互いに点を奪い合う好ゲームは両者痛み分けに

霜田体制でのホーム初勝利を狙う大宮が琉球を迎え撃った一戦。8分に上原慎が豪快なジャンピングボレーを突き刺し琉球が先制するも、後半開始早々に柴山が倒されて得たPKをイバが決めて追いつく。78分にCKから赤嶺のヘッドで突き放されたが、直後にハスキッチのパスから黒川が押し込み同点に。攻撃的な好ゲームは両者痛み分けに終わった。

監督 霜田 正浩 Masahiro SHIMODA ①1967/2/10 ②2年目 ④東京都 ⑥昨季途中から就任し、降格圏に沈むチームを残留に導く。2点取って走り勝ちサッカーで昇格を目指す	DF 山田 将之 Masayuki YAMADA ①1994/10/1 ②186/80 ③3年目 ④埼玉県 ⑤5/0 ⑥高い身体能力を武器に右SBとCBの両方でプレー。右足から放たれる鋭いサイドチェンジも魅力	MF 大橋 尚志 Hisashi OHASHI ①1996/12/1 ②183/72 ③1年目 ④茨城県 ⑤16/0 ⑥豊富な運動量を生かし、中盤でボールを刈り取る大型ボランチ。ミドルシュートからゴールも狙う	CAPTAIN MF 三門 雄大 Yuta MIKADO ①1986/12/26 ②175/72 ③5年目 ④埼玉県 ⑤11/0 ⑥35歳とは思えない超人的なスタミナを武器にピッチを走り回る。ミドルシュートからゴールも狙う	DF 田代 真一 Masakazu TASHIRO ①1988/6/26 ②183/73 ③1年目 ④東京都 ⑤9/0 ⑥CBとアンカーでプレーする昇格請負人。高い足元の技術と読解力を発揮しチームを後方から支える	MF 菊地 俊介 Shunsuke KIKUCHI ①1991/10/4 ②180/75 ③3年目 ④埼玉県 ⑤11/2 ⑥中盤からFWまでどこでもこなすポリバレンツな選手。シュート技術が高く、ボレーシュートは秀逸	FW 河田 篤秀 Atsushi KAWATA ①1992/9/18 ②177/77 ③2年目 ④大阪府 ⑤17/6 ⑥強さとうまさを兼ね備えたエースストライカー。自他ともに認める目立ちたがり屋。目指すは20得点	MF 奥抜 侃志 Kanjii OKUNUKI ①1999/8/11 ②171/61 ③5年目 ④栃木県 ⑤6/0 ⑥スピードに乗ったドリブルは観る人を魅了する。鋭いカットインは分かっていても止められない
MF 矢島 慎也 Shinya YAJIMA ①1994/12/17 ②174/70 ③1年目 ④埼玉県 ⑤16/3 ⑥戦術理解度が高く、中央でもサイドでもプレーが可能。巧みなボールさばきでチームのリズムを作る	MF 栗本 広輝 Hiroki KURIMOTO ①1990/6/16 ②180/80 ③1年目 ④愛知県 ⑤2/0 ⑥31歳にして1リーグ初挑戦。昨季まで米國でプレーしボランチが主戦場ながらCBでもそつなくプレー	DF 茂木 力也 Rikiya MOTEKI ①1996/9/27 ②176/72 ③1年目 ④埼玉県 ⑤14/1 ⑥最終ラインならどこでもプレーができるポリバレンツな選手。効果的な攻撃参加も持ち味の一つ	FW 矢島 輝一 Kiichi YAJIMA ①1995/4/6 ②187/84 ③2年目 ④東京都 ⑤0/0 ⑥熱いハートとダイナミックなプレーが持ち味のFW。現在ヒザのケガからの復帰を目指しリハビリ中	DF 西村 慧祐 Keisuke NISHIMURA ①1998/9/27 ②187/81 ③3年目 ④千葉県 ⑤16/1 ⑥今季から副将を務め、大宮の最終ラインを支えるCB。相手の隙間を通す前方への配球が魅力	MF 小島 幹敏 Masato KOJIMA ①1996/7/2 ②178/70 ③8年目 ④埼玉県 ⑤12/0 ⑥最近ではトップの一角が定位置になり、攻守において存在感を發揮。そろそろゴールを見たいところ	FW 中野 誠也 Seiya NAKANO ①1995/7/23 ②173/66 ③2年目 ④静岡県 ⑤10/1 ⑥最終ライン背後への鋭い動き出しからゴールを狙うストライカー。献身的なチェイスで守備でも貢献	FW 富山 貴光 Takamitsu TOMIYAMA ①1990/12/26 ②180/73 ③5年目 ④栃木県 ⑤10/2 ⑥一瞬の隙を逃さず難しい体勢からでも得点を決めるストライカー。守備でもハードワークを厭わない
MF 泉澤 仁 Jin IZUMISAWA ①1991/12/17 ②165/65 ③1年目 ④千葉県 ⑤2/0 ⑥センサーと緩急を使い、左サイドを切り裂くドリブラー。“ゼロバジャ”は誰も止められない	NEW GK 志村 滉 Ko SHIMURA ①1996/4/27 ②186/80 ③1年目 ④千葉県 ⑤2/0 ⑥北九州より期限付き移籍。明るいキャラクターの持ち主で、チーム合流日に一発ギャグで笑いを取る	VICE CAPTAIN MF 小野 雅史 Masahito ONO ①1996/8/9 ②172/69 ③4年目 ④埼玉県 ⑤17/1 ⑥今季は左SBにコンバート。どのポジションでもプレー可能なレプティ。左足のパンチ力はチームNo.1	DF 貫 真郷 Masato NUKI ①2003/10/2 ②184/75 ③1年目 ④埼玉県 ⑤0/0 ⑥U18から昇格した右SB。高さもありCBでのプレーも可能。右足からの鋭いクロスは一級品だ	FW 山崎 倫 Rin YAMAZAKI ①2003/5/20 ②175/60 ③1年目 ④東京都 ⑤0/0 ⑥U18から昇格したドリブラー。スピードに乗ったドリブルは、分かっていても止められない	MF 柴山 昌也 Masaya SHIBAYAMA ①2002/7/2 ②161/59 ③2年目 ④群馬県 ⑤17/0 ⑥“大宮のメッシ”。カットインからの左足のシュートが十八番。今季は左サイドからもチャンスメーカー	GK 若林 学歩 Manafu WAKABAYASHI ①2004/3/10 ②196/83 ③1年目 ④東京都 ⑤0/0 ⑥今季、狭山ヶ丘高から加入。身体能力を生かしたセービングが売り。陽気な性格でチームを盛り上げる	③生年月日 ②身長/体重 ③所属年数(期限付き移籍期間含む) ④出身地 ⑤大宮での今季のリーグ戦出場/得点 ⑥一口メモ 詳細な選手プロフィールはクラブ公式サイトへ

COMMENTS

霜田 正浩 監督

勝ちたい気持ちをプレーで示す。絶対に魂のこもった試合をする

ホームで結果を出せていないことは、とても悔しいです。

岩手戦で不甲斐ない試合をしてしまったので、前節の仙台戦は相手が首位のチームとはいえ、しっかり僕らが戦えるところを伝えられた試合でした。

最後まで諦めずに戦い、良い内容の試合はできましたが、非常にもったいない失点によって勝点を落とした試合でした。自分たちのミスで失点を重ねてしまうところが、いまの我々の力だと思っています。

ミスが起きることは仕方ないのですが、次の試合でチームとして同じミスを起こさないためにどうするかを、選手たちにはフィードバックしました。

このところの試合では守備の理解や整備

が進んでいますが、前節の4失点は自分たちが原因を作ってしまった形が多かったので、防げた失点だったと思います。

攻撃は練習を積んできた形でチャンスも作れ、複数得点も取れました。FWは河田だけでなく、富山や菊地がゴールを取り出し、ポジションを一つ上げた小島もアシストが続いてきていて、このシステムでの攻撃には手ごたえを感じています。

琉球戦は“6ポイントマッチ”となる絶対に勝ちたい試合ですし、その気持ちを戦う姿勢としてプレーで見せたいと思っています。積み上がってきているものに自信を持ち、この前の試合でできなかったことは反省をして、サポーターの期待に応えられるよう、絶対に魂のこもった試合をします。

MF 6 大橋 尚志

いまが踏ん張りどころ。自分自身が変わらなくては

個人としてもチームとしても結果が出せていないので、踏ん張りどころだと捉えています。自分自身は変わらなくてはなりません。うまくいかないと感じているときは、今までやっていた部分にも悪い影響を与えてしまっています。メンタル面でネガティブになったり下を向きがちですが、前向きな発言や姿勢を出すことはすぐにも変えられる部分だと思うので、次に向けてそこはやっていきたいです。

個人の技術面は、日々のトレーニングからもっと意識しながら向上していきたいと思っています。まずはサッカーのベースにある走るところ、球際のところまずは琉球を上回らないといけません。連戦ですが相手の特長を把握して、どう戦うかという戦術面をすり合わせて臨みたいです。

DF 17 新里 亮

“6ポイントマッチ”は必ず勝たなくてははいけない

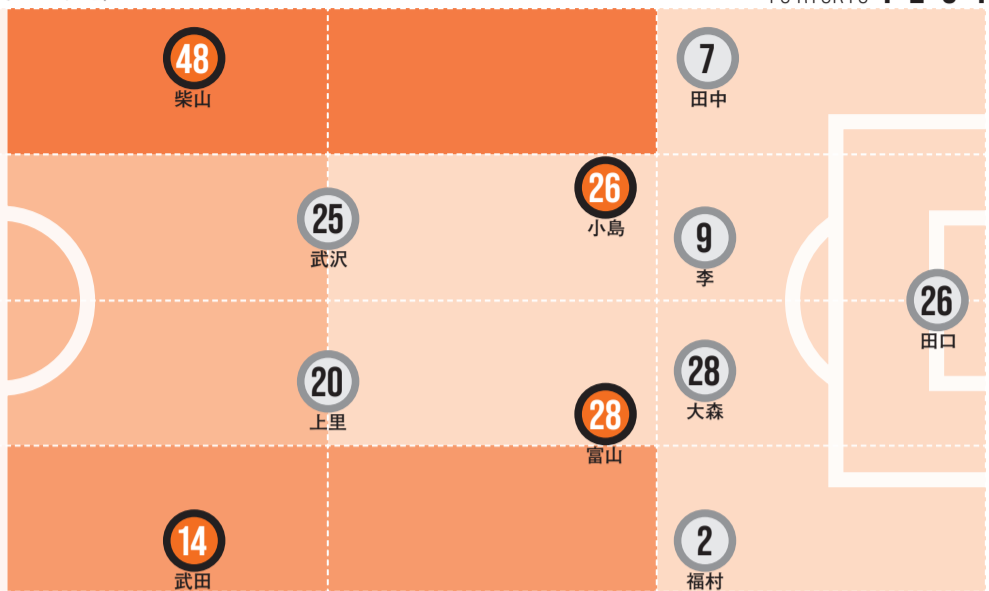
仙台戦は4点取られて負けるような試合内容ではなかったのですが、攻守においてゴール前の勝負を決めるプレーで力不足を感じました。セットした守備はある程度相手の良さを消せていたのですが、何か自分たちのミスがあったあとに冷静に対処できなかったことが、失点につながってしまいました。チームとして正しい判断をすることが大切ですが、判断したことが結果として正しくなるようなプレーや振る舞いも、チームとして必要です。

ホーム3連戦ですでに2試合を落としているので、勝点で並ぶ琉球との“6ポイントマッチ”では必ず勝たなくてはなりません。セオリー通りにやるだけではなく、試合展開や状況に応じてベターなものを選択し、勝利のために戦います。



メーション

FC RYUKYU 4-2-3-1



色が濃くなります。※ホットゾーンとリーダーチャートは第16節終了時のデータ

累積警告3枚: 田中 出場停止: -

戦績	得点	STATS
3勝	16得点	

GOALS	ASSISTS
1 草野 侑己 7	1 清武 功暉 5
2 中野 克哉 3	2 中野 克哉 3
3 野田 隆之介 2	3 草野 侑己 2
3 上原 慎也 2	4 田中 恵太 1
5 金井 貢史 他4名 1	4 池田 廉 他1名 1

 14 MF Hidetoshi TAKEDA ①2001/9/15 ②177/70 ③1年目 ④宮城県 ⑤11/0 ⑥浦和から育成型期限付き移籍で加入。左足のキックは絶品で、セットプレーからゴールをお膳立てする	 15 MF Keisuke OYAMA ①1995/5/7 ②174/67 ③9年目 ④埼玉県 ⑤9/0 ⑥チーム最古参。中盤の底から長短のパスを織り交ぜ攻撃をオーガナイズ。ピンポイントフィードが武器	 17 DF Ryo SHINZATO ①1990/7/2 ②184/73 ③1年目 ④愛知県 ⑤14/1 ⑥高さ足下の技術を併せ持つ。相手の逆をとるパスを通し、スムーズなビルドアップをみせる	 18 FW Soya TAKADA ①2001/8/15 ②180/64 ③3年目 ④埼玉県 ⑤9/0 ⑥スピードと緩急で抜き切るドリブラー。両足から力のあるシュートを打てる。プロ初得点を早く見たい
 29 MF Hidetoshi MIYUKI ①1993/5/23 ②172/65 ③1年目 ④千葉県 ⑤8/0 ⑥ピッチ上の指揮官。霜田監督のサッカーを熟知しチームをコントロール。正確な右足のキックも魅力	 31 GK Tomoki UEDA ①1996/3/3 ②182/80 ③2年目 ④奈良県 ⑤2/0 ⑥足元の技術が高いGK。第6節で右膝膝蓋腱を断裂し今季中の復帰は難しい状況。待ってぞ、智理!	 35 GK Yuta MINAMI ①1979/9/30 ②185/82 ③2年目 ④神奈川県 ⑤15/0 ⑥若手戦でJ通算663試合出場を達成するも、右足アキレス腱を断裂し、今季中の復帰が難しい状況	 36 DF Shōi YOSHINAGA ①2000/4/18 ②175/73 ③4年目 ④埼玉県 ⑤3/0 ⑥両サイドでプレー可能なSB。昨年は群馬で武者修行。思い切りのいい攻撃参加からチャンスを出す
 42 DF Haruki OZAWA ①2004/4/18 ②183/83 ④埼玉県 ⑤0/0 ※2種登録選手 ⑥CBとSBでプレー可能。ユース年代では圧倒的なフィジカルで相手攻撃を制圧。U-18日本代表候補	 43 DF Rion ICHIHARA ①2005/7/7 ②185/78 ④埼玉県 ⑤0/0 ※2種登録選手 ⑥長身で足元の技術が高くCBとボランチをこなす。ジュニアからの生え抜き。3月にU-17日本代表選出	 44 GK Toshihiro WAKUI ①2004/10/25 ②179/75 ④千葉県 ⑤0/0 ※2種登録選手 ⑥セービングはもちろんフィールドの飛距離、正確性はピカイチで攻撃の起点に。U-17日本代表候補	 45 GK Keitaro KAIMOTO ①2004/7/6 ②188/79 ④埼玉県 ⑤0/0 ※2種登録選手 ⑥長身を生かしたセービングが武器。父は大宮でもコーチを務めた海本康治さん。U-17日本代表候補

PREVIEW RYUKYU 開幕から苦戦が続くも、上昇の兆しあり

J2参戦4年目となる琉球だが、今季は苦難の道のりをたどっている。その兆候は1月からあった。複数の選手が新型コロナウイルスの陽性診断を受けたことで、始動日から全体練習が行えず、開幕直前になってようやく戦術の落とし込みが開始されるという状況であった。

主力の移籍が相次いだことも踏まえ、まずは新戦力の見極めと融合を重要視していたチームだが、練習試合もほとんどできないままぶっつけ本番の形でリーグ戦が開幕。町田との開幕戦こそスコアレスドローを演じたものの、その後は黒星先行。初勝利を飾った第4節・山口戦以降の10試合は3分7敗と苦しんだ。

樋口前監督から昨季途中バトンを受けた喜名監督は、これまで積み上げてきたボールを握るスタイルとともに、球際の激しさを求めて縦に早いサッカーを植え付けているところだが、負けが込み「失点したくない」思いが前向きなプレーを鈍らせ、失点を重ねるといった悪循環に悩まされた。

5月に入ると、熊本と栃木を相手にクリーンシートで連勝。前節の甲府戦は終盤に失点するも勝点1は拾い上げた。これが上昇気流につながるかはまだわからない。兆しをつかみかけたところに迎える今節の「6ポイントマッチ」が、とにかく落とせない一戦であることは間違いない。

(エル・ゴラン琉球担当 / 仲本 兼進)

MEMBER LIST FC RYUKYU

監督 喜名 哲裕 45

Pos. No.	氏名	年齢	身長/体重
GK 1	ダニー カルバハル	33	188/85
GK 17	積田 景介	28	184/81
GK 26	田口 潤人	25	181/77
GK 31	猪瀬 康介	21	185/76
DF 3	村瀬 悠介	24	186/78
DF 4	岡崎 亮平	30	185/78
DF 5	山下 令雄	24	171/68
DF 6	金井 貢史	32	175/74
DF 7	田中 恵太	32	170/63
DF 9	李 榮直	31	187/75
DF 14	沼田 圭悟	31	170/65
DF 22	上原 牧人	23	182/78
DF 27	中川 創	22	184/79
DF 28	大森 理生	19	183/79
MF 2	福村 貴幸	30	177/66
MF 8	池田 廉	24	177/68
MF 10	富所 悠	32	175/70
MF 11	中野 克哉	25	168/63

PICK UP PLAYER



GK 26 田口 潤人

昨季は8度無失点試合を演じ、正守護神として定着。俊敏な動きでシュートストップし、「キャプ翼の若林くんのように」と元大宮の沼田も評するほどペナルティエリア外からの反応は抜群である。

今季はビルドアップにも積極的に絡んでおり「サッカー選手として日々成長している」(田口)と、足元の技術に磨きをかけている。アウェイ特有の緊張感に左右されず平常心で臨める強心臓ぶりも彼の魅力だ。

2022



MEIJI YASUDA J2 LEAGUE STANDINGS

順位	チーム	勝点	試合数	勝	分	負	得	失	得失
1	ベガルタ仙台	35	17	11	2	4	34	22	12
2	アルビレックス新潟	32	17	9	5	3	27	16	11
3	横浜FC	32	17	9	5	3	26	21	5
4	ファジアーノ岡山	27	17	7	6	4	21	17	4
5	FC町田ゼルビア	26	17	7	5	5	21	15	6
6	モンテディオ山形	24	16	6	6	4	25	16	9
7	V・ファーレン長崎	24	17	7	3	7	19	17	2
8	ヴァンフォーレ甲府	24	17	6	6	5	21	21	0
9	ロアソーン熊本	24	17	6	6	5	21	24	-3
10	ブラウブリッツ秋田	24	17	7	3	7	17	21	-4
11	東京ヴェルディ	23	17	6	5	6	31	29	2
12	水戸ホーリーホック	22	17	6	4	7	23	20	3
13	ザスパクサツ群馬	22	17	6	4	7	16	18	-2
14	徳島ヴォルティス	21	17	4	9	4	16	10	6
15	大分トリニータ	21	17	5	6	6	22	21	1
16	レノファ山口FC	21	17	5	6	6	21	20	1
17	ツエーゲン金沢	21	17	5	6	6	20	21	-1
18	ジェフユナイテッド市原・千葉	20	17	5	5	7	13	16	-3
19	栃木SC	18	17	4	6	7	10	17	-7
20	FC琉球	14	17	3	5	9	20	31	-11
21	大宮アルディージャ	14	17	3	5	9	18	30	-12
22	いわてグルージャ盛岡	14	16	4	2	10	9	28	-19

Jリーグ公式試合における写真・動画のインターネット上での使用ガイドライン

OK

Jリーグが許諾すること

写真、動画を撮影者ご本人様によりSNSおよびインターネットへ投稿し公開すること

スタジアムで楽しんでいる様子をたくさん投稿してね!

写真は試合中の様子も投稿OK!

試合以外であれば動画の投稿もOK!

NG

Jリーグが許諾していないこと

Jリーグのイメージを損なうような投稿や愛の無い投稿はやめてね!

他人の顔が映り込む場合は顔が隠れていないようにしよう!

営利目的の利用はダメ!

OMIYA ARDIJA 2022 FAN CLUB

選べる3つのカテゴリー!

個人会員 年会費 ¥3,300 (税込)	シニア会員 (60歳以上) 年会費 ¥2,200 (税込)	U-25会員 (25歳以下) 年会費 ¥1,100 (税込)
---------------------------------------	--	---

あなたのファンライフを楽しくする会員特典をラインナップ!

- 会員証カードホルダー
- FAN CLUB ファンクラブ会員証
- デジタルチケット引換券2枚

※U-25会員の方は1枚を進呈します

お申込みはウェブ入会がおススメ!

そのほかチケットもグッズも超お得!

詳しくはこちら

Present Match 武蔵コーポレーション <small>J2 LEAGUE</small> 第18節 5.25 [WED] VS <small>大宮アルディージャ</small> <small>FC琉球</small>	のんびりタイム <small>— グッズやグルメを楽しもう！</small> 16:50 フレンドリーマッチ <small>supported by NTT東日本埼玉事業部</small> 17:25 大宮東FJC VS 大宮別所	エンジョイタイム <small>— ピッチイベントを楽しもう！</small> 17:30頃 ビジョンdeフォト <small>supported by YANASE</small> 17:35頃 アルディと「ピッチde PK対決」 <small>supported by アルネットホーム</small> 18:00頃 ダンスパフォーマンス！ Cheerful	ホットタイム <small>— いよいよウォーミングアップ開始！</small> 18:10頃 プレーヤーズボイス 一人一旗大作戦 ～ゲートフラッグで選手を迎えよう～ 18:20 手拍子大作戦 ～ウォーミングアップ開始～	共同タイム <small>— キックオフ直前！みんなで最高の雰囲気を作ろう！</small> 18:50 両チームメンバー紹介 サポーターの歌 「叫ばずにはられない」 <small>※サポーターの歌は事前収録による音源の放送になります。</small> 18:55 選手入場を盛り上げよう!! 「キッスサポーター」 大宮オレンジナイト ～NACKをオレンジの光で包もう!～ 両チーム選手入場	19:00 KICK OFF
--	---	---	---	--	---------------------------



TODAY'S PICK UP!!

1 EVENT

武蔵コーポレーション × 大宮アルディージャ
「オリジナルグッズプレゼントキャンペーン」

プレゼントマッチ当日に使用した公式試合球（サイン入り）1名さま

武蔵コーポレーション × 大宮アルディージャ コラボデザインQUOカード（3,000円分、サイン入り）30名さま

募集期間：5/18（水）12:00～5/27（金）23:59
応募はコチラから▶

2 GOODS

SQUIRREL LOGO・バックパック
7,920円（税込）

3 GOURMET

ひいき屋 大人のナポリタンパン
380円（税込）

- イベント**
- 沖縄市観光PRブース
 - ガチャガチャ
 - アルディージャ後援会

- 各種施設・サービス**
- 飲食売店
 - グッズ売店
 - ファンクラブブース
 - 検温コーナー

大宮アルディージャ公式SNSではクラブの最新情報を発信しています

#大宮_琉球 をつけて投稿しよう!

大宮アルディージャ オフィシャル・マッチデープログラム 発行日：2022年5月25日 発行：大宮アルディージャ 〒331-8585 埼玉県さいたま市西区西大宮4-25-3 大宮アルディージャ「オレンジキューブ」 制作：ELGOLAZO 撮影：山田 勉、早草 紀子、高須 力

